



「HACCP/JFS-B 適合証明書取得実務支援セミナー」

開催のご報告

- 1.日 時 令和5年8月4日(金) 13:30~16:00
- 2.会 場 とやま生協本部2階会議室(富山市金屋 555)
- 3.主 催 食の安心研究所
- 4.後 援 とやま生活協同組合
- 5.参 加 県内の食品製造・販売事業者 17社 25名

6.概 要

県内の食品事業者の安全管理レベル向上を目的に「HACCP/JFS-B 適合証明書取得実務支援セミナー」を開催しました。HACCPは、食品安全の管理手法であり、JFS-Bは、一般社団法人食品安全マネジメント協会が認証する規格です。今回は、認証取得のメリットを理解いただき、事業者様の認証取得チャレンジのきっかけとする内容で行いました。

講 義1 公社)日本食品衛生協会 学術顧問:荒木恵美子氏

～ JFS-B 規格に取り組むために Ver.3.0 を理解する ～

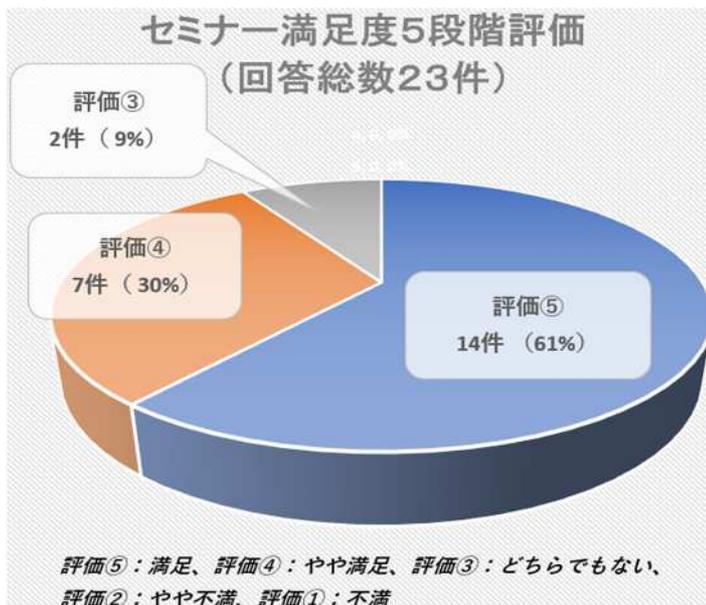
- ① Codex 食品衛生の一般原則(GPFH)2020 の概要
- ② GPFH 2020 に基づく JFS-B の GMP4 の背景
- ③ GPFH 2020 で明確になった HACCP プランの妥当性確認と検証
- ④これからの視座:食品安全文化の醸成とトレーサビリティ計画

講 義2 株式会社高澤品質管理研究所 所長:高澤秀行氏

～ HACCP・JFS-B取得方法の実際 ～

- ①最初のキックオフミーティングでお伝えしている事
- ②方針、組織体制づくり、推進計画、食品安全委員会の役割の例

7.参加者アンケート結果)



～ 主な感想 ～

- ・弊社も JFS-B 規格を取得し、今回 2 回目の更新監査を前に良い振り返りの機会になりました。
- ・今後の業務で参考にできそうな内容がいくつかあった。
- ・自分自身分かっていなかったが、後半からわかってきた。
- ・手順や方法だけでなく理由も聞けたので良かったです。
- ・食品安全文化の重要性について知ることができました。

8.当日の様子

